

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2024年2月9日

【会社名】 日清紡ホールディングス株式会社

【英訳名】 Nisshinbo Holdings Inc.

【代表者の役職氏名】 取締役社長 村上雅洋

【本店の所在の場所】 東京都中央区日本橋人形町二丁目31番11号

【電話番号】 03(5695)8833

【事務連絡者氏名】 取締役執行役員 経・情報室長 塚谷修示

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区日本橋人形町二丁目31番11号

【電話番号】 03(5695)8833

【事務連絡者氏名】 取締役執行役員 経・情報室長 塚谷修示

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生日

2024年2月9日

(2) 当該事象の内容

TMDグループの譲渡に伴う特別損失（連結・個別）

当社は、2023年8月23日に提出しました臨時報告書に記載のとおり、2023年11月30日付で連結子会社であったTMD FRICTION GROUP S.A.（以下、「TMD社」といいます。）の発行する株式全て並びに当社がTMD社及びTMD社の子会社であるTMD FRICTION HOLDINGS GMBHに対して有していた貸付債権を、ドイツのミュンヘンに本社を置く世界的な産業グループAEQUITA SE & CO. KGAAの傘下企業に譲渡しました。

本件譲渡に伴い、2023年12月期第3四半期連結累計期間の連結決算において、減損損失28,547百万円及び事業整理損失引当金繰入額6,706百万円を特別損失として計上していましたが、2023年12月期連結会計年度の連結決算において減損損失28,919百万円及び事業整理損8,723百万円を特別損失として計上しました。また、2023年12月期の個別決算において関係会社事業整理損44,893百万円を特別損失として計上しました。

関係会社株式評価損（個別）

経営成績及び財政状態の悪化により、連結子会社である日清紡テキスタイル㈱の株式の実質価額が著しく低下することになったため、2023年12月期の個別決算において関係会社株式評価損7,465百万円を特別損失として計上しました。

(3) 当該事象の損益に与える影響額

当該事象の発生により、2023年12月期において、下記の通り特別損失を計上しました。

（連結）減損損失 28,919百万円

事業整理損 8,723百万円

（個別）関係会社事業整理損 44,893百万円

関係会社株式評価損 7,465百万円

なお、上記の関係会社株式評価損は、連結決算においては消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

以 上